

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化した場合における対応について係る指針を重要事項説明書に記載してあるが、内容が具体的ではなく、実際終末期を迎えた入居者、そのご家族へホームとしてどこまで対応できるのかという明文化がされていない。その為、ホームとして出来ること、出来ない事が曖昧になり、随時その時の身体状況に合わせ医師や看護師からご家族へ説明している為、統一が図れていない。	社会医療法人法人のグループホームとして、ターミナルケアを行うのかどうなのかを明らかにした上で、今後の方向性を見出し、重度化した場合における対応について係る指針を新たに作成し、ご家族へ説明、同意をいただく。	<ul style="list-style-type: none"> ・医療職がない当ホームとして出来ること、出来ないことの線引きをする。 ・ターミナルケアについてのグループホームの考え、法人としての考え、病院関係者の意見を取りまとめ、それをもとに検討する。 ・他グループホームの実情、ターミナルケアにおける体制等の情報収集をする。 	半年～1年
2	5	現在市町村との連携は、随時電話やメールにて管理者が窓口となり行っており、ホーム長(隣接する老人保健施設常勤)が市町村と関わりを持つ機会は殆どない。	ホーム長が当ホームの顔となり、多方面にわたり(主に市町村、行政等)積極的に関わりを持つ機会を増やし、常に最新の情報が伝達できる環境になる。	<ul style="list-style-type: none"> ・まずはじめに市町村へ直接出向き、挨拶をする。 ・市町村主催の会議等へ管理者のみではなく、ホーム長も一緒に出席する。 ・定期的に電話連絡を行い、情報交換をする。 	半年～1年
3					
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。